



2023年度 子どもたちの “こころを育む活動” 表彰式

こころを育む 総合フォーラム メンバー

[敬称略、五十音順]

- | | |
|--------|--------------------------------------|
| 入江 杏 | 文筆家・「ミシュカの森」主宰・上智大学グリーンケア研究所非常勤講師 |
| 小国 綾子 | 毎日新聞ジャーナリスト |
| 工藤 啓 | 認定特定非営利活動法人 育て上げネット 理事長 |
| 玄田 有史 | 東京大学 社会科学研究所長 |
| 鈴木 みゆき | 國學院大學 人間開発学部子ども支援学科 教授 |
| 高際 伊都子 | 渋谷教育学園渋谷中学高等学校 校長 |
| 福田 里香 | パナソニック ホールディングス株式会社 CSR・企業市民活動担当室 室長 |
| 増田 明美 | スポーツジャーナリスト・大阪芸術大学 教授 |
| 山極 壽一 | 総合地球環境学研究所 所長、前京都大学総長 |
| 鷺田 清一 | (座長)大阪大学名誉教授 |



2024年 2月9日(金)

14:00~15:20
霞山会館「霞山の間」



公益財団法人 パナソニック教育財団

〒105-0001 東京都港区虎ノ門1-1-10 第2ローレルビル6階
TEL.03-5521-6100 FAX.03-5521-6200

<https://www.pef.or.jp/kokoro-forum/>

〈主催〉公益財団法人 パナソニック教育財団 〈後援〉文部科学省

2023
年度

子どもたちの“こころを育む活動”受賞団体

全国各地の家庭、地域、学校、企業などで取り組まれている「子どもたちの“こころを育む活動”」を募集したところ、198件のご応募をいただきました。厳正な選考の結果、本年度の受賞活動は8件となりましたのでご紹介いたします。

活動テーマ 「にのに商店」 ～笑顔は続くよどこまでも～

受賞団体 NPO法人 にこっと秋田 多機能型ケアベースにのに
〔秋田県〕

〒010-0063 秋田県秋田市牛島西2丁目3-18
【TEL】018-838-6125 【E-mail】 nicotto-akita@iaa.itkeeper.ne.jp
【代表者】 八代 美千子(理事長) 【担当者】 村妻 理香(担当者)
【HP】 <https://nicotto-akita.sakuraweb.com/>

活動概要

にのには、重症心身障がい児者、医療的ケア児のためのデイサービス施設です。子どもたちや家族、スタッフが制作した小物を販売するフリーマーケット「にのに商店」を、年1回開催しています。子どもたちの笑顔が増え、笑顔が地域に連鎖していけるようになるのが目標です。

普段かわったことがないお客さんにみんな緊張していましたが、少しずつ慣れていくことができました。



審査講評

社会との接点が少ない重度障がいの子もたちが、地域の人たちとの交流を通して社会性や自己有用性を育てている点が評価されました。地域の人たちがこのような子どもたちと接点を持つことが、より豊かな社会をつくることを示す好事例と言えます。

活動テーマ 遊んで育つ! こころが動くみんなの居場所

受賞団体 NPO法人 四街道プレーパークどんぐりの森
〔千葉県〕

〒284-0044 千葉県四街道市和良比282-29
【TEL】090-6197-6735 【E-mail】 playparkdongurinomori@gmail.com
【代表者】 小島 成文(代表理事) 【担当者】 関口 笑子(事務局長)
【HP】 <https://dongurinomori.net>

活動概要

都会に近い住宅地にある里山を活用したプレーパーク。地域の子どもたちが安心して、思いっきり遊んでいます。遊びを通して日々新しい発見をし、自然体験や社会体験を重ねることが目的。創造性や思いやりの心を育み、年齢や障がいを越えた関係性をつくります。地域全体で子どもの成長を見守ります。

0歳から大人まで、みんなで作る、みんなの遊び場を長年、続けてきました。



審査講評

住宅街とは対照的な自然の環境が子どもたちを開放し、こころの成長を促しています。地元で22年間愛され、出張プレーパークや若者向けフリースペースなど、人と人がふれあう機会をより多くの子もたちに提供している点もまた評価されました。

活動テーマ 愛の輪広がれ! 置農生の子も食堂活動

受賞団体 山形県立置賜農業高等学校 食愛プロジェクト
〔山形県〕

〒999-0121 山形県東置賜郡川西町大字上小松3723番地
【TEL】0238-42-2101 【E-mail】 emotok.jg@pref.yamagata.ed.jp
【代表者】 平田 忠宏(校長) 【担当者】 江本 一男(実習講師)

活動概要

子ども食堂や子ども農園、食育活動などを「置農食愛プロジェクト」として行っています。受け手としてだけでなく自ら食を手に入れる「自助」や共助の大切さを伝えています。地産地消などの食育や、農業への理解促進を目的に実施しています。

子ども食堂は月1～2回実施。栄養士や大学生の協力の下、紅大豆ごはん、ジャガイモカレーなどを調理しました。



審査講評

食に関する社会課題に対し、試行錯誤と実践を通して地域の子もたちに食育や自助・共助の大切さを伝えています。地域の企業や団体とつながり、地域特性を活かした食材を使うなど、地域活性化に貢献している点も評価ポイントになりました。

活動テーマ 練馬の街を練馬のこども達で 元気にしたい!

受賞団体 ねりま笑店街実行委員会 ねりまキッズボランティア
〔東京都〕

〒176-0012 東京都練馬区豊玉(定例活動場所)
【TEL】03-3926-1359 【E-mail】 nerikids-bora@googlegroups.com
【代表者/担当者】 江口 暁(委員長)
【HP】 <https://nerima-syotengai.jimdofree.com>

活動概要

練馬区に住む子どもたちが、こころに芽生えたさまざまな「やりたい!」ことを実現させるために、祭りやイベントへの出店、新聞制作、ボランティア活動などを子ども主体で実施しています。学校も年齢も異なる子どもたちは自然に仲良くなり、自ら決めた目標を達成しながら大きく成長。その姿が街に活気を与えています。

箸やトングで景品をつかむ「なんでもキャッチャー」ほか、クイズなどで祭りを大いに盛り上げています。



審査講評

新聞発行やイベントなどのさまざまな活動が子ども主体で行われ、伸び伸びと楽しんでいます。今では少なくなった地元商店や住民との交流がここでは精力的に行われ、子どもたちが地域社会の大切な役割を担っている点が評価されました。

活動テーマ 国籍を超えて笑顔で 結びつなげよう南吉田

受賞団体 横浜市立南吉田小学校
〔神奈川県〕

〒232-0022 神奈川県横浜市南区高根町2-14
【TEL】045-231-8082 【E-mail】 er00-toyama@city.yokohama.jp
【代表者】 金子 正人(校長) 【担当者】 外山 英理(主幹教諭)
【HP】 <https://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/minamiyoshida/>

活動概要

家族を含めて外国籍を持つ子どもが全校の54%を占め、22の国や地域につながる子どもたちが学ぶ同校では、児童会を中心に、言葉や文化の違いを超えて互いに認め合う学校づくりを展開。「笑顔で結びつなげよう南吉田」の合言葉のもと、多彩な活動を通して困っている人を助けるこころや積極性が育まれています。

民族衣装で聖火リレーをする運動会や、国際読書会、多言語のあいさつ運動など多彩に活動しています。



審査講評

児童会の多彩かつエネルギッシュな創意工夫が周囲の大人たちを巻き込み、子どもたちも楽しんでいる点が高く評価されました。多様な文化を理解し合うためのこの活動は、今後の日本の未来モデルとなり得ることを予感させます。

活動テーマ ガチャガチャで ワクワクする時間を届けたい

受賞団体 NPO法人 プロジェクトサンタ
〔兵庫県〕

〒663-8177 兵庫県西宮市甲子園七番町22-11
【TEL】090-7258-0347 【E-mail】 office@p-santa.org
【代表者/担当者】 矢野 舞(理事長)
【HP】 <https://www.p-santa.org>

活動概要

病院にいる子どもたちにもワクワクする体験をしてほしいと、カプセルトイを設置し、景品を補充しています。治療をがんばると引けるカプセルトイの存在は励みになるとともに、子どもたちの笑顔や会話を引き出し、医師や看護師、家族の負担を軽減しています。家族を癒すイベントやチャリティー企画も実施しています。

カプセルトイは、痛みを伴う治療をがんばる力となり、離床や歩行のきつかけにもなっています。



審査講評

ともすれば沈みがちになる病児たちにも楽しみと勇気を与え、まわりの人たちのコミュニケーションを活性化させている点が評価されました。社会的にも展開しやすい仕組みでもあり、今後このような活動が拡がること期待されます。

活動テーマ 異年齢で学び・紡ぎ・創る 「感動舞台」!

受賞団体 吹田夢☆志団
〔大阪府〕

〒565-0801 大阪府吹田市青葉丘北13-1-712
【TEL】080-5352-4959 【E-mail】 yume.hoshi2010@gmail.com
【代表者/担当者】 村上 加代(会長)
【HP】 <https://www.facebook.com/yume.hoshi.kokorozashi/>

活動概要

小学4年生から高校3年生までの子どもたち30数名が、一丸となって演劇やダンスなどの表現活動に取り組んでいます。異年齢で活動することで多様な人間関係を築き、社会性や自己表現力を養います。一人ひとりを大切に、「個」の持つ多様性や個性を伸ばしながら、社会で有用感を持てる次世代の育成を目指しています。

地元ゆかりの大塩平八郎を題材にした2023年11月の公演。高校生メンバーが脚本・演出のアレンジに初挑戦しました。



審査講評

子どもたちの創造力、表現力、協働力、コミュニケーション力を育てており、学校の枠を越えながらタテ・ヨコ・ナメの関係をつくり、12年間にわたり活動を続けているところが評価されました。

活動テーマ 高校生の「〇〇したい」を 応援する事業

受賞団体 NPO法人 WeD
〔佐賀県〕

〒847-0821 佐賀県唐津市町田5-6-37
【TEL】0955-80-6155 【E-mail】 hello@karatsu-wed.com
【代表者】 吉森 旭希(代表理事) 【担当者】 原 雄一郎(事務局長)
【HP】 <https://karatsu-youth-cafe.com>

活動概要

高校生たちの「〇〇したい」を応援し、主体性を育む活動をしています。学校の垣根を越えてチームを作り、地域とつながりながら「まちなかで行う文化祭」や「SUP&無人島護岸清掃」などの活動に挑戦。課題解決力や自己実現力を養い、地域愛を深めています。現在4つのチームが生まれ、約50名の高校生が活動しています。

唐津湾700mの沖合にある無人島「鳥島」にSUPで渡り、海岸清掃をする高校生チーム。



審査講評

地域の人たちや団体、企業との多様なつながりが、子どもたちが将来のビジョンやキャリアデザインを考えるためのきっかけをつくり、地域の次世代育成に貢献している点が評価されました。地方都市の一つのモデルケースとなること期待されます。